

平成24年度ISO/TC46/SC8 国内委員会第2回委員会
議事録

1. 日時：平成26年 2月13日(木) 10:00~12:00
2. 場所：文京シビックセンター 5階 会議室 B
3. 出席者：委員 永田 治樹 立教大学 (SC8 リーダ)
有田 寛之 国立科学博物館
糸賀 雅児 慶応義塾大学
菅野 朋子 東京大学
小泉 史子 (公社)日本図書館協会
戸田あきら 文教大学
橋本 貴之 国立国会図書館
オブザーバ 徳原 直子 国立国会図書館
事務局 光富 健一 一般社団法人情報科学技術協会
4. 配布資料： 平成25年度第2回 ISO/TC46/SC8 国内委員会出欠表
平成25年度第1回 ISO/TC46/SC8 国内委員会議事録(案)
(資料1) 2013年度 ISO/TC46 投票済み案件と投票審議案件
(資料2) ISO2789 Fifth edition 2013-09-01
(資料3) ISO/TC46/SC8 Plenary 及び WG2, WG4, WG10
(Copenhagen, Denmark, FDS, 2013-10)
(資料4) ISO/TC46 SC/8 N 439
(資料5) NP 投票(新業務項目提案)の質問と回答
5. 前回議事録確認 前回議事録
は確認された。
6. 議事 永田リーダにより議事を進行。
 - 6-1) 平成25年度 ISO/TC46/SC8 投票済み案件と投票審議案件について
事務局から資料1をもとに報告があった。
 - 6-2) ISO 2789:2013への対応 改訂に向けた作業をすすめる。次回には、内容について意見交換ができるように分担を進めておく。(7月頃目処)
[分担については、追って永田リーダが調整するとした]
JIS化を目指す。そのため2789関係ファイルの整備、及び関係当局の意向を把握する。(担当：事

務局)

6 - 3) ISO/TC46/SC8 コペンハーゲン総会報告について
永田リーダから資料3をもとに報告があった。

6 - 4) 2014 年 ISO/TC46 ワシントン総会について
永田リーダから資料4をもとに説明があった。
総会の出席者については、継続検討とする。

6 - 5) NWIP 投票について (2012 年 10 月以降変更)
事務局から資料5をもとに報告があった。
なお、SC11 と連携しつつ、SC8 にもアーカイブ関係のメンバーを追加するようにする。

6 - 6) その他

- ・出席者の自己紹介が行われた。
- ・議事録については、委員メンバーで順繰りに担当する。
- ・今年度の会合は2回だった。SC8 は作業も入るので、来年度は3回開催を希望したい。
- ・わが国の図書館統計の国際的な発信についての必要性の指摘があった。
- ・図書館統計の質的な向上について、現場での問題や規格普及に関する発言があった。
- ・「アーカイブ」および博物館の統計についての懇談を行った。